

# 海外展開には夢がある！

## ～岐阜の中小企業がチャレンジする海外展開～

海外展開についてこんなことを思っていないでしょうか？



- 海外展開の必要性はあると思うが、なかなか一歩踏み出せない
- 海外展開に興味はあるが、自社が取り組んでいるイメージができない
- 海外展開はヒト・モノ・カネなどの理由で、なかなかハードルが高い
- 海外展開にチャレンジしてみたいと思うが、社長や社員に言い出せない

中央会では「海外展開について前向きに検討するための一歩となること」を目的に、海外展開の可能性を探る研究会を2回にわたって開催し、テーマ別の講演、事例発表（各回2社）、意見交換を実施します。

海外展開に関心がある方、次世代を担う経営幹部、第二・第三の創業を検討している方、海外展開に興味はあるけれども実際にはヒト・モノ・カネなど様々な理由により一歩をなかなか踏み出せない方、組合員企業のために勉強したいと思われる組合事務局の方など、ぜひご参加ください！

【日時】 第1回 令和2年 3月 3日（火） 14:00～16:30

第2回 令和2年 3月 17日（火） 14:00～16:30  
（2回参加でも、1回のみ参加でも、どちらも可です）

【場所】 ホテルグランヴェール岐山（岐阜市）

参加無料

定員15名

### 【第1部】 講演 14:00～15:00

テーマ：第1回「外部機関との連携による海外展開」  
第2回「海外展開のための社内整備」  
講師：東洋大学 経営学部 教授 山本 聡 氏

海外参入プロセスに着目した事例を多数紹介！

海外展開と一言にいっても、業界や進出先の国により状況は異なり、また企業側の状況も様々であることから、海外展開のためのノウハウではなく、地方の中小企業者がどのように海外展開に参入していったのかの「プロセス」に着目して多数の事例を紹介します。また、参入プロセスを企業の「外向き」「内向き」の2つに分けた視点から紐解きます。講師は中小企業・小規模事業者の海外展開に精通した東洋大学 山本教授をお迎えします！（プロフィールは裏面へ）

### 【第2部】 事例発表 15:00～16:00

第1回 家田紙工株式会社 代表取締役 家田 学 氏  
株式会社キョウワ 代表取締役 白田 龍司 氏  
第2回 株式会社加納 代表取締役 加納 由喜 氏  
小林生麺株式会社 取締役社長 小林 宏規 氏

海外展開にチャレンジしている社長の声！

ヒト・モノ・カネの経営資源が限られる中で、社長自身の思いと行動がないと海外展開は実現しません！両回とも実際に海外展開にチャレンジしている県内企業2社の社長が登壇し、リアルな海外展開の経験について語っていただきます！

### 【第3部】 意見交換 16:00～16:30

山本教授が進行役となり、事例発表者を交えた参加者との懇談を実施します。

気軽に質問！

# 第1回

令和2年 3月3日（火） 14:00~16:30

## ホテルグランヴェール岐山 5階「乗鞍」

（岐阜市柳ヶ瀬通6丁目14番地） ※ホテル地下に駐車の場合は無料

### 内 容

#### 【第1部】講 演

テーマ：「外部機関との連携による海外展開」

講 師：東洋大学 経営学部 教授 山本 聡 氏

○中小企業の社長自身の動きにフォーカス！

○公的機関等の外部との関係構築や社長自身が自ら創意工夫している点等を紹介

中小企業の海外展開成功事例における特徴として何といても「社長が自ら動いて切り拓いていく力」があります。販路の拡大、人的ネットワークの構築等社外との関係構築のプロセスを社長自身の動きに注目した視点から様々な事例を紹介します。

#### 【第2部】事例発表

●家田紙工株式会社 代表取締役 家田 学 氏

「付加価値の高い和紙を国内で生産・欧米露に販路を拡大」

かつては生産コストダウン・大量生産を実現するために海外に工場を整備するつもりで東南アジア諸国に足を運んでいたが、そこで目にした状況で考えを一変、付加価値の高い和紙を日本で生産して海外に販路を開拓する方向に転換した。現在は欧米諸国を中心に現地ディストリビューターとの契約により輸出をしている。各国のニーズに合わせた商品開発にも取り組む。

家田社長が現地で見たものは？ ニーズを掴み販路拡大したきっかけは？

●株式会社キョウワ 代表取締役 臼田 龍司 氏

「外国人高度人材の活用により食品機械製造販売で東南アジアへ展開」

国内では、物流、食品、FA関連の機械装置の製造を行っている。2009年にベトナム進出を決意し、現在は付加価値の高い部品製造と、食品機械販売事業を行っている。

また、2006年よりベトナム人の高度人材の雇用をはじめ、現在では日本で育てたベトナム人エンジニアをベトナムの事業所に迎え現地事業の拡大を実現している。

臼田社長の様々な決断の背景には？ 海外に活路を開拓したプロセスは？

#### 【第3部】意見交換

山本教授をコーディネーターとして、事例発表者を交えて参加者からの質問を中心とした懇談を実施します。ぜひざっくばらんにお話ししましょう。

## 第2回

令和2年3月17日(火) 14:00~16:30

### ホテルグランヴェール岐山 5階「穂高」

(岐阜市柳ヶ瀬通6丁目14番地) ※ホテル地下に駐車の場合は無料

## 内 容

### 【第1部】講 演

テーマ：「海外展開のための社内整備」

講 師：東洋大学 経営学部 教授 山本 聡 氏

○企業体としての動きにフォーカス！

○社内における目標の共有、人材確保・育成（外国人材を含む）、  
部署の設置 等を紹介

社長がいくら海外展開をしたいという夢や目標を抱いていても、一人では実現できません。社内で目標を共有し、海外展開を担当する人材の確保や育成、部署の設置といった社内の体制をどう整備するかという視点から様々な事例を紹介します。

### 【第2部】事例発表

○株式会社加納 代表取締役 加納 由喜 氏

「自社開発タイルの直接輸出を目指して海外事業部を設立」

陶磁器業界は輸出により急成長を遂げたが海外生産の台頭によりかつての勢いは失われつつある中、OEMから脱却し自社ブランドのタイルを世界の市場で販売する夢に向かって一念発起し、商社経由ではなく直接輸出を目指して海外事業部を設立。海外事業の経験がある人材確保等により社内の基盤整備にも着手し、海外展開への取り組みを拡大している。

加納社長の描く夢とは？ 夢の実現のためのプロセスとは？

○小林生麺株式会社 取締役社長 小林 宏規 氏

「想定外の事業承継を経て特色のある製麺技術で海外でOEM生産」

先代が培ってきた高度な製麺技術や製麺にかける思いを知り、飲食業で経営者として軌道にのっていたところから父の製麺業を承継することを決意、自ら人材を育成して海外展開に挑む。

顧客のニーズに応じて多種多様な麺を開発してきた父の技術を受け継ぎ、グルテンフリーの麺でアメリカに自社工場をつくる話もあった中、現地の製麺工場と連携してOEM生産を選択。現在は欧州への販路拡大を目指している。

小林社長が海外展開に挑戦した背景には？ OEMを選択した理由は？

### 【第3部】意見交換

山本教授をコーディネーターとして、事例発表者を交えて参加者からの質問を中心とした懇談を実施します。ざっくばらんにお話ししましょう。



講師

東洋大学 経営学部 教授 山本 聡 氏



中小企業の海外参入プロセス研究の第一人者。数多くの中小企業経営者から直接話を聞くフィールドワークを通して、経営戦略だけでなく社長の内面などにも着目するなど多面的な視点から海外展開成功の要因を分析している。

慶応大学卒業。英ウォーリック大学大学院などを経て、一橋大学大学院で博士号を取得。機械振興協会経済研究所で研究員として活動後、東京経済大学准教授などを経て2019年から現職。学術論文や書籍だけでなく、企業経営者や技術者向けに産業・企業動向に関する講演やレポート寄稿を数多く行う。政府・自治体の委員やNHK番組のコメンテーターも務める。

◇主な著書 『中小企業の国際化戦略』（同友館）2012

参加をご希望の場合は、下記「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAX又はメールにてお送り下さい。

## 参加申込書

【申込メ切：2月20日（木）】

岐阜県中小企業団体中央会 企画振興課 行

(FAX 058-273-3930 又は メール kouhou@chuokai-gifu.or.jp)

令和2年 月 日

所属（組合・企業等）

電話番号

連絡担当者

参加者名		参加希望日に○をしてください。 ※2回参加・1回参加、どちらでも可です。	
役職	お名前	第1回 【3月3日(火)】	第2回 【3月17日(火)】

※ご記入いただいた個人情報は、本事業の実施に関する業務以外では使用いたしません。

岐阜県中小企業団体中央会

企画振興課 大島・井上

〒500-8384 岐阜市藪田南5丁目14番53号 OKBふれあい会館9階

TEL: 058-277-1101 FAX: 058-273-3930